

昭和52年度派遣前専門家等中期研修 農林業専門家一般コース実施要領

国際協力事業団

1. 研修の目的

わが国の開発途上地域等に対する農林業協力の円滑な実施に資するため、わが国の農林業専門家等に対し海外における農林業協力に必要な熱帯農林業に関する専門的技術、知識、語学等について研修を行なうものとする。

2. 研修場所

国際協力事業団語学研修室

(東京都新宿区市ケ谷本村町42番地)

経済協力センタービル内

およびその他の施設

3. 研修期間

昭和52年9月12日から昭和52年11月26日まで(76日間)

4. 研修コースおよび定員

林業コース 15名



5. 研修課程および日程

別紙のとおり一般研修・語学研修および専門研修の区分により実施する。

6. 受講の資格

将来、開発途上地域等における農林業協力事業に専門家等として派遣が予定される者で、農林業技術者としての能力を有すると認められる者であって次の各号に該当する者。

- (1) 年 令 おおむね 28～40才
- (2) 学 歴 大学において農林業に関する課程を修めた者、または、これと同等の専門的知識を有すると認められる者。
- (3) 経 験 原則として、5年以上の農林業に関する実務経験を有する者。

7. 受講申込み

- (1) 研修を受けようとする者（国家公務員は除く）は、次により必要書類を添えて、昭和52年8月25日までに事業団あてに申込みこと。

ア 申込み先

国際協力事業団農林業計画調査部

電話 03(346)5248

(担当者 安達)

国際協力事業団	
受付 '84. 5. 23	000
登録No. 07277	36
	PL

イ 必要書類

- (a) 研修申込書 別紙様式1によるもの 1 通
- (b) 履 歴 書 市販の用紙B5版によるもの 1 通
- (c) 写 真 3カ月以内に撮影の上半身無帽のもの。 1 枚

寸法：名刺半切（裏面に氏名記入のこと。）

(2) 国家公務員の受講申込みについては

農林省農林経済局長（農林省のみ）および所属機関の長（農林省以外）の推せん（別紙様式2）による。

8. 必要経費の負担

受講に必要な経費の負担区分は次のとおりとする。

受講に必要な経費区分	民間企業・ 地方公務員等	国家公務員
(1) 勤務地または居住地（自 営のみ）から研修旅費	事業団負担	国 負 担
(2) 現地研修旅費	同 上	同 上
(3) 日当・宿泊費	同 上	同 上
(4) 教 材 旅 費	同 上	事業団負担

9. 修了証書の交付

事業団は所定の研修課程を終了した者に対して、修了証書を交付する。

JICA LIBRARY



1019193[0]

様式 1

昭和 年 月 日

派遣前専門家等中期研修受講申込書

国際協力事業団 理事 村上 謙 殿

所 属 先

所属長氏名

印

下記のとおり派遣前専門家等中期研修を受けたいので、必要書類を添えて申し込めます。

記

1. 研修コース名

2. 氏 名
(ふりがな)

大正 年 月 日生
昭和

3. 現 住 所 ▼

電話番号

4. 勤 務 先

電話番号

5. 同上所在地 ▼

6. 専 門 技 術

様式 2

文書番号

年月日

国際協力事業団 理事 村 上 謙 殿

農林省農林経済局長 閣

または所属機関の長

派遣前専門家等中期研修受講者の推せんについて

このことについて下記の者を適当と認め推せんする。

記

受講研修コース名 ()

氏 名	年 令	所 属	所 属 部 課 係 名	最 終 卒 業 学 校 名 お よ び 卒 業 年 次	採 用 年 次	専 門 分 野	備 考 等 級 (号 俸 等)

別紙

研修課程表

項目 区分	科 目	時間数	割合
		林業	
一般研修	経済協力の概要	時間 1 0	%
	発展途上地域の一般概論	1 2.5	
	専門家の心構え	5	
	その他（開・閉講式）	4	
	小計	3 1.5	
語学研修	英語基礎会話	1 0 4.5	
	英作文演習	5	
	小計	1 0 9.5	
専門研修	林業開発協力事業の概要	7.5	
	林業開発調査および評価	2.5	
	熱帯林業概要	1 5	
	熱帯林業各論	3 5	
	プロジェクトの事例報告	1 0	
	現地研修	3 6	
	中間・最終エバリュエーション	5	
小計	1 1 1	4 4.0	
合計		2 5 2	1 0 0.0

全研修時間数 2 5 2.0 時間

〔	一般研修	1 2.5 %
	語学研修	4 3.5 %
	専門研修	4 4.0 %

(参考)

研修場所略図

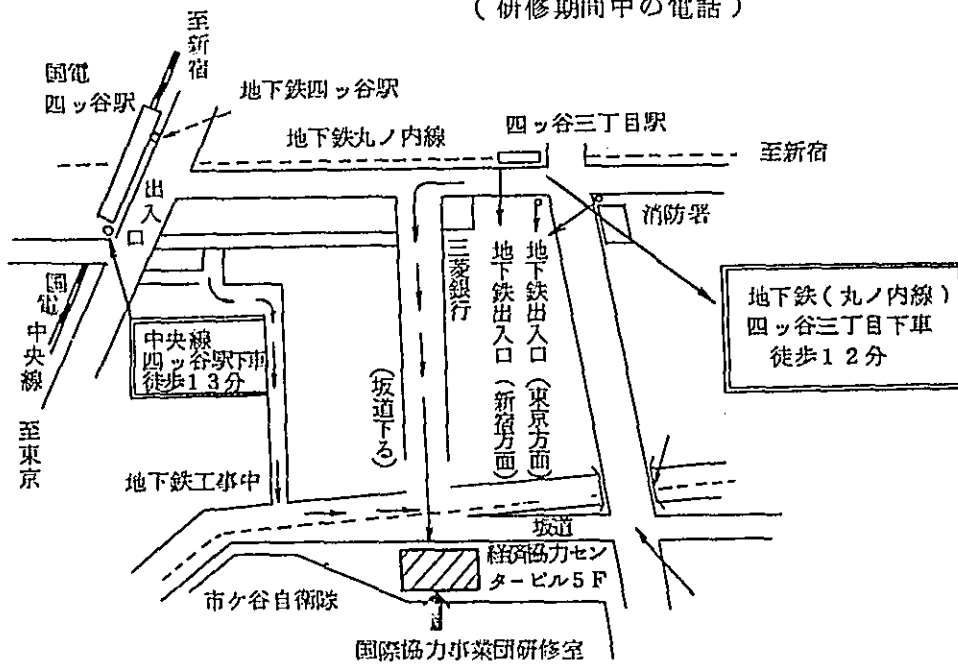
所在地 東京都新宿区市ケ谷本村町4番地

経済協力センタービル 5階

国際協力事業団研修室

TEL 東京03-353-8312

(研修期間中の電話)



研修に関する連絡先

国際協力事業団農林業計画調査部

電話 東京03-346-5248(安達)

研修日程概要

時期 研修コース	9 月					10 月				11 月				12 月	備 考	
	第 2 週	第 3 週	第 4 週	第 5 週	第 1 週	第 2 週	第 3 週	第 4 週	第 1 週	第 2 週	第 3 週	第 4 週	第 1 週			
農林業専門家一般 コース（林業） 研修定員 15 名	開講式 9/12					10/7				11/7				閉講式 11/26	専門研修の講義について 講義 13.30~16.00 講師との討議 16.05~17.00	
	語学研修					語学研修				語学研修						
	10.00~10.55					11/12				11/26						
	語学研修					現地研修（沖縄県）				語学研修						
	11.05~12.00					一般研修				専門研修						
13.30~16.00					国際協力関係映画等補講				国際協力関係映画等補講				国際協力関係映画等補講			
16.05~17.00					国際協力関係映画等補講				国際協力関係映画等補講				国際協力関係映画等補講			

研 修

項目 日数	年月日	曜日	午前		科目	講 師 名
			10.00~10.55	11.05~12.00		
1	52.9.12	月	開 講 式	諸 連 絡	語 学 研 修	一 般 研 修
2	13	火	語学研修	語学研修		
3	14	水	"	"		
4	15	④				
5	16	金	"	"		
6	17	土	"	"		
7	18	⑤				
8	19	月	"	"		
9	20	火	"	"		
10	21	水	"	"		
11	22	木	"	"		
12	23	⑥				
13	24	土	"	"		
14	25	⑦				
15	26	月	"	"		
16	27	火	"	"		
17	28	水	"	"		
18	29	木	"	"		
19	30	金	"	"		
20	10.1	土	"	"		
21	2	⑧				
22	3	月	"	"		
23	4	火	"	"		
24	5	水	"	"		
25	6	木	"	"		

(注) 講師の都合により日程等を変更することがあります。

日 程

午前		午後		備 考
13.30~16.00		16.05~17.00		
科 目	講 師 名	科 目		
英会話クラス分けテスト			諸 連 絡	
事業団の組織と機能・専門家派遣制度	JICA技術者 管理課長 白石 孝彦	国際協力 映画等補講		
国際協力の意義とその推移	JICA副総裁 久宗 高	"		
わが国の経済技術協力	外務省経済協力 第二課長 瀬崎 克己	"		
国際協力と国際機関	アジア経済研究所 長谷山崇彦	"		
発展途上国の宗教と社会	大正大学助教授 佐藤 良純	"		
日本人の精神構造	国学院大学教授 樋口 清之	"		
専門家としての心構え	早稲田大学教授 鳥羽欽一郎	"		
地域概論①東南アジアの現状と動向	アジア経済研究所 今川 英一	"		
" ②中東の現状と動向	" 糸賀 昌昭	"		
" ③アフリカの現状と動向	" 安藤 勝美	"		
" ④中南米の現状	上智大学教授 G.アンドラーデ	"		
農林業開発協力事業の基本的理念	農林省国際協力課長 岩淵 道生	"		
林業開発協力事業のあり方	林野庁	"		
林業開発協力事業の現状	事業団林業開発課長	"		
民間ベースの林業開発協力事業の現状	事業団林業投融資課長	"		
熱帯の森林林業概要	南方造林協会 原 敬三	"		

項目 日数	年月日	曜日	午 前		
			10.00~10.55	11.05~12.00	
			科 目	講 師 名	
26	5.21.0.7	金	現 地 研 修		現 地 研 修
27	8	土	"		
28	9	日	"		
29	10	月	"		熱 帯 林 業 概 論
30	11	火	語学研修	語学研修	
31	12	水	"	"	
32	13	木	"	"	
33	14	金	"	"	
34	15	土	"	"	
35	16	日	"		
36	17	月	"	"	
37	18	火	"	"	
38	19	水	"	"	
39	20	木	"	"	熱 帯 林 業 各 論
40	21	金	"	"	
41	22	土	"	"	
42	23	日	"		
43	24	月	"	"	
44	25	火	"	"	
45	26	水	"	"	
46	27	木	"	"	
47	28	金	"	"	
48	29	土	"	"	
49	30	日	"		
50	31	月	"	"	

午		後		備 考
13.30~16.00				
科 目	講 師 名	科 目	16.05~17.00	
現 地 研 修				
"				
"				
世界の森林資源とその利用	事業団 参与 神足 勝浩	国際協力映画等補講		
日本の木材需給と外材事情	林野庁	"		
熱帯主要国の林産政策と制度	事業団林業開発協力部長 名村 二郎	"		
熱帯林における衛生と医療レクリエーション	小林 医院 小林 準三	"		
"				
熱帯林の土壌	林業試験場 松井 光瑠	"		
熱帯林における樹病と防腐	" 青島 清雄	"		
熱帯林の分布と樹種	" 加藤 亮助	"		
熱帯材の特徴と識別	" 須藤 彰司	"		
中間エバレーション				
"				
熱帯林の開発と伐出作業	三菱商事(株) 北沢 正孝	"		
熱帯林の開発と林道作業	伊藤忠林業(株) 服部清兵衛	"		
熱帯における更新技術	日本林業技術協会 坂口 勝美	"		
熱帯における林業機械	フォーレストエンジニアリング 三品 忠夫	"		
航空写真による熱帯林の判読と利用	日本林業技術協会 渡辺 宏	"		
"				
航空写真判読実習	日本林業技術協会 小原 忠夫	"		

項目 日数	年月日	曜日	午前		
			10.00~10.55	11.05~12.00	
			科目	講師名	
51	5.2.11.	1 火	語学研修	語学研修	熱帯林業各論
52		2 水	"	"	
53		3 (水)	"	"	
54		4 金	"	"	
55		5 土	"	"	
56		6 (日)	現地研修 (沖縄県)		現地研修
57		7 月	"	"	
58		8 火	"	"	
59		9 水	"	"	
60		10 木	"	"	
61		11 金	"	"	事例報告
62		12 土	"	"	
63		13 (日)	"	"	
64		14 月	語学研修	語学研修	
65		15 火	"	"	
66		16 水	"	"	各論 調査と 評価
67		17 木	"	"	
68		18 金	"	"	
69		19 土	"	"	
70		20 (日)	"	"	
71		21 月	"	"	英作文演習
72		22 火	"	"	
73		23 (水)	"	"	
74		24 木	"	"	事例
75		25 金	"	"	
76		26 土	閉講式		その他

科目	講師名	科目	備考		
				午後	
				13.30~16.00	16.05~17.00
熱帯材の利用・加工	日本製紙連合会 大福喜子男	国際協力映画等補講			
熱帯材の利用・加工	日本木材備蓄機構 繁沢 静夫	"			
熱帯林における機械化作業	林業試験所 山脇 三平	"			
熱帯林業に関する実地研修					
"					
"					
"					
"					
インドネシア(バリックババン)	三菱商事(株) 北沢 正孝	"			
フィリピン(アラスアサン)	三井物産(株)	"			
パプア ニューギニア(マダン)	本州製紙(株)	"			
熱帯林における文献	林業試験場 高木 唯夫	"			
プロジェクト評価とその方法	農林省農産物総合研究所 紙谷 貢	"			
英作文演習		"			
"		"			
派遣専門家との討議					
最終エバリュエーション					

